

## 平成29年2月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成28年10月5日

上場会社名 マックスバリュ中部株式会社 コード番号 8171 URL <a href="http://www">http://www</a>

上場取引所 名

URL <a href="http://www.mv-chubu.co.jp/">http://www.mv-chubu.co.jp/</a>

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木芳知

問合せ先責任者(役職名)長

(氏名)望月俊二

TEL 052-857-0719

四半期報告書提出予定日

平成28年10月14日

配当支払開始予定日

代表者

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無

: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績(平成28年3月1日~平成28年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	89,021	2.7	2,036	78.8	2,041	79.5	1,052	713.7
28年2月期第2四半期	86,694	6.1	1,138		1,137		129	

(注)包括利益 29年2月期第2四半期 925百万円 (—%) 28年2月期第2四半期 △22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	33.33	33.22
28年2月期第2四半期	4.08	4.07

#### (2) 連結財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第2四半期	49,095	16,960	34.1
28年2月期	47,991	16,396	33.9

(参考)自己資本

29年2月期第2四半期 16,751百万円

28年2月期 16,283百万円

#### 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
28年2月期	_	_	_	12.00	12.00		
29年2月期	_	_					
29年2月期(予想)				12.00	12.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成29年 2月期の連結業績予想(平成28年 3月 1日~平成29年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益	<b>±</b>	営業和	山益	経常和	山益	親会社株主( 当期純	に帰属する 利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	174,800	0.5	3,400	6.9	3,430	7.4	1,320	0.7	41.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

## (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 29年2月期2Q 31,734,623 株 28年2月期 20年2月期2Q 127,082 株 28年2月期

② 期末自己株式数 29年2月期2Q 137,982 株 28年2月期 153,070 株 3 期中平均株式数(四半期累計) 29年2月期2Q 31,591,824 株 28年2月期2Q 31,676,808 株

31,734,623 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1) 経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	. 3
3. 四半期連結財務諸表	. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	1 0
(継続企業の前提に関する注記)	1 0
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 1 0

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2016年3月1日から2016年8月31日まで)においては、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られましたが、円高基調や中国をはじめとする新興国経済の減速等から、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

食品小売業界におきましては、個人消費の伸び悩みに加え、業種業態を越えた競争は激しさを増し、依然として厳しい経営環境が継続しました。

このような状況の中、当社は「ハレの日から普段使いまで、おいしい食卓をご提供する近くて便利なスーパーマーケット」を目指し、「『おいしい』でつながる。」をブランドメッセージとして、愛知・岐阜・三重・滋賀の店舗展開地域における更なるシェアアップと商品力の強化、収益構造の改革に取り組みました。

営業面では、7月に「マックスバリュ エクスプレス天白植田店」(名古屋市天白区)を新規出店するとともに、9店舗で改装を実施し、お客さまのニーズにお応えする商品の品揃えや設備の更新を行ないました。また、地域や季節の行事に対応した売場でのメニュー提案や品揃えに加え、平日は毎日お買い得にお買物いただける販促企画を実施、週末やハレの日には食卓に上がる機会の多い「焼肉・ステーキ」「刺身」「寿司」等、ごちそうメニューとなる高付加価値商品を品揃えし、お客さまの購買意欲を促進する売場づくりに注力しました。加えて、生鮮・惣菜部門の販売強化に取り組み、鮮度や品質、おいしさにこだわった新規商品の開発や発掘を行いました。

これらの取り組みにより、売上高既存比は前年同期比103.1%となり、2015年4月以降17ヶ月連続で前年実績を上回りました。荒利益率については、惣菜部門の売上高の伸長等により25.7%と、前年同期比0.3ポイント改善しました。

継続して収益構造の改革にも取り組み、販売費及び一般管理費は計画どおり進捗しております。

連結子会社については、永旺美思佰楽(江蘇)商業有限公司及びデリカ食品株式会社ともに概ね計画どおり推移しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益(売上高とその他の営業収入の合計)は890億21百万円(前年同期 比2.7%増)、営業利益は20億36百万円(前年同期比78.8%増)、経常利益は20億41百万円(前年同期比79.5%増)、親会 社株主に帰属する四半期純利益は10億52百万円(前年同期比713.7%増)と、2期連続の増収増益となり、営業収益・営 業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、第2四半期連結累計期間としてはそれぞれ過去最高額となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億4百万円増加し、490億95百万円となりました。増減の主な内訳は、有形固定資産が6億3百万円減少しましたが、現金及び預金が24億12百万円増加したこと等によるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億40百万円増加し、321億35百万円となりました。主な内訳は、長期借入金が12億59百万円減少しましたが、買掛金が12億58百万円、1年内返済予定の長期借入金が8億41百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億63百万円増加し、169億60百万円となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年2月期の連結業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2016年4月13日の「平成28年2月期決算短信」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が、174,398千円減少しております。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円
	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 584, 739	5, 996, 74
売掛金	230, 099	300, 32
商品	3, 942, 667	3, 954, 34
繰延税金資産	419, 096	328, 74
その他	8, 132, 090	7, 700, 08
流動資産合計	16, 308, 692	18, 280, 25
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14, 340, 328	13, 843, 70
機械装置及び運搬具(純額)	117, 629	131, 60
土地	5, 805, 753	5, 804, 8
建設仮勘定	123, 987	147, 98
その他(純額)	2, 441, 208	2, 297, 23
有形固定資産合計	22, 828, 908	22, 225, 3
無形固定資産		
のれん	221, 184	201, 34
その他	171, 390	202, 7
無形固定資産合計	392, 574	404, 09
投資その他の資産		<u> </u>
投資有価証券	494, 859	500, 7
繰延税金資産	2, 295, 516	2, 239, 9
差入保証金	4, 768, 161	4, 605, 79
その他	1, 026, 387	955, 8
貸倒引当金	△123, 913	△116, 2
投資その他の資産合計	8, 461, 011	8, 186, 1
固定資産合計	31, 682, 494	30, 815, 5
資産合計	47, 991, 187	49, 095, 8
負債の部		20,000,0
流動負債		
買掛金	14, 446, 131	15, 704, 9
1年内返済予定の長期借入金	837, 580	1, 678, 68
未払金及び未払費用	3, 544, 144	3, 936, 3
未払法人税等	749, 294	849, 9
未払消費税等	762, 919	443, 25
賞与引当金	844, 271	620, 73
役員業績報酬引当金	66, 260	22, 60
店舗閉鎖損失引当金	11, 407	22, 00
設備関係支払手形	338, 057	329, 49
その他	1, 040, 679	1, 080, 58
流動負債合計	22, 640, 747	24, 666, 60

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
固定負債		
長期借入金	3, 196, 308	1, 936, 960
店舗閉鎖損失引当金	20, 339	20, 339
その他の引当金	3, 626	4, 770
退職給付に係る負債	120, 780	92, 742
長期預り保証金	3, 276, 434	3, 172, 569
資産除去債務	1, 530, 054	1, 542, 680
その他	806, 472	698, 985
固定負債合計	8, 954, 015	7, 469, 048
負債合計	31, 594, 763	32, 135, 654
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 950, 498	3, 950, 498
資本剰余金	7, 608, 996	7, 430, 682
利益剰余金	5, 025, 443	5, 699, 320
自己株式	△163, 055	△146, 987
株主資本合計	16, 421, 882	16, 933, 514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13, 600	△9, 914
為替換算調整勘定	77, 567	24, 004
退職給付に係る調整累計額	△202, 622	△195, 926
その他の包括利益累計額合計	△138, 655	△181, 836
新株予約権	78, 502	83, 198
非支配株主持分	34, 694	125, 305
純資産合計	16, 396, 424	16, 960, 181
負債純資産合計	47, 991, 187	49, 095, 836

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
売上高	84, 423, 702	86, 759, 570
売上原価	62, 949, 992	64, 358, 963
売上総利益	21, 473, 709	22, 400, 606
その他の営業収入	2, 270, 689	2, 262, 034
営業総利益	23, 744, 398	24, 662, 641
販売費及び一般管理費	22, 605, 693	22, 626, 481
営業利益	1, 138, 705	2, 036, 159
営業外収益		
受取利息	8, 505	9, 719
受取配当金	9, 344	9, 495
違約金収入	5, 219	3, 385
その他	36, 696	51, 818
営業外収益合計	59, 766	74, 419
営業外費用		
支払利息	29, 994	25, 392
為替差損	23, 153	39, 546
その他	8, 015	4, 598
営業外費用合計	61, 164	69, 538
経常利益	1, 137, 307	2, 041, 041
特別利益		
固定資産売却益	40,000	-
投資有価証券売却益	5, 650	_
特別利益合計	45, 650	-
特別損失		
減損損失	487, 284	134, 701
出店計画中止損	11,821	-
その他		31, 755
特別損失合計	499, 106	166, 457
税金等調整前四半期純利益	683, 851	1, 874, 583
法人税、住民税及び事業税	75, 179	748, 701
法人税等調整額	661, 527	133, 770
法人税等合計	736, 706	882, 471
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△52, 855	992, 112
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△182, 239	△60, 743
親会社株主に帰属する四半期純利益	129, 383	1, 052, 855

# 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日
四半期純利益又は四半期純損失(△)	至 平成27年8月31日) △52,855	至 平成28年8月31日) 992,112
その他の包括利益	△02, 000	332, 112
その他有価証券評価差額金	4, 216	3, 686
為替換算調整勘定	25, 433	△76, 606
退職給付に係る調整額	382	6, 695
その他の包括利益合計	30, 032	△66, 225
四半期包括利益	△22, 822	925, 887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	149, 243	1, 009, 674
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 172,065$	△83, 787

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日	(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日
	至 平成27年8月31日)	至 平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	683, 851	1, 874, 583
減価償却費	1, 399, 253	1, 317, 655
減損損失	487, 284	134, 701
のれん償却額	19, 838	19, 838
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1, 802	△7, 650
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10, 011	△222, 541
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	14, 655	△43, 657
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	1, 892	△10, 624
その他の引当金の増減額 (△は減少)	1, 261	1, 143
受取利息及び受取配当金	△17, 850	△19, 215
支払利息	29, 994	25, 392
固定資産売却損益 (△は益)	△40, 000	-
売上債権の増減額(△は増加)	△361, 030	△70, 929
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9, 151	△24, 640
仕入債務の増減額 (△は減少)	794, 478	1, 276, 484
未払消費税等の増減額(△は減少)	△404, 577	△318, 632
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	749, 468	△370, 536
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	$\triangle 4,395$	532, 637
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	$\triangle 1,045$	$\triangle 1,045$
その他	△25, 150	26, 533
小計	3, 325, 266	4, 119, 498
利息及び配当金の受取額	11, 442	13, 474
利息の支払額	△18, 921	△18, 110
法人税等の支払額	$\triangle 421,970$	△681, 042
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 895, 817	3, 433, 818
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△789, 063	$\triangle 912,507$
無形固定資産の取得による支出	$\triangle$ 19, 256	△49, 494
有形固定資産の売却による収入	940, 000	1,018
有形固定資産の除却による支出	△17, 800	△2, 230
差入保証金の差入による支出	△46, 809	△76, 477
差入保証金の回収による収入	112, 120	224, 472
預り保証金の返還による支出	△127, 931	△125, 374
預り保証金の受入による収入	37, 849	15, 531
短期貸付金の純増減額(△は増加)	$\triangle 2,000,000$	800, 000
その他	<u></u> , △36, 052	△29, 360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 946, 943	△154, 421

		(単位:千円)_
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	-
長期借入金の返済による支出	△723, 240	△418, 240
リース債務の返済による支出	△17, 430	△18, 124
自己株式の取得による支出	-	△13
ストックオプションの行使による収入	9	15
配当金の支払額	△379, 255	△376, 728
財務活動によるキャッシュ・フロー	△819, 916	△813, 090
現金及び現金同等物に係る換算差額	11, 246	△54, 303
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	140, 204	2, 412, 002
現金及び現金同等物の期首残高	3, 062, 939	3, 584, 739
現金及び現金同等物の四半期末残高	3, 203, 144	5, 996, 742

# (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。